



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月9日

上場会社名 株式会社シンクロ・フード 上場取引所 東  
コード番号 3963 URL <https://www.synchro-food.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役 兼 執行役員社長 (氏名) 藤代 真一  
兼 事業部長  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 兼 執行役員 管理部長 (氏名) 森田 勝樹 (TEL) 03-5768-9522  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	845	30.3	184	6.2	183	4.5	116	△1.4
2023年3月期第1四半期	648	75.2	173	604.5	175	608.0	118	—

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 117百万円(△0.6%) 2023年3月期第1四半期 118百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	4.37	4.36
2023年3月期第1四半期	4.44	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,288	3,652	85.1
2023年3月期	4,274	3,534	82.7

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,651百万円 2023年3月期 3,533百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,500	19.4	1,000	14.1	1,000	13.9	700	11.4	26.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	26,893,800株	2023年3月期	26,893,800株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	201,807株	2023年3月期	201,807株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	26,691,993株	2023年3月期1Q	26,601,193株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	10
(収益認識関係)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結会計期間における我が国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に移行したこともあり、人流が活発化するなど、経済が正常化してまいりました。一方、資源価格の高騰や物価上昇に加え、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があると、先行きが不透明な状況が続いております。

このような事業環境のもと、「多様な飲食体験から生まれるしあわせを、日本中に、そして世界へと広げる。」をビジョンとして、新中期経営計画の着実な実行と、非連続成長に向けた取組みの推進、の2点を経営方針に掲げ、事業を推進してまいりました。

以上の結果、当社グループの当連結会計年度の業績は、売上高は845,652千円(前年同期比30.3%増)、営業利益は184,741千円(同6.2%増)、経常利益は183,647千円(同4.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は116,672千円(同1.4%減)となりました。

サービス別の売上高の内訳は、運営サービス697,806千円(同33.9%増)、出退店サービス97,495千円(同16.2%増)、その他サービス50,350千円(同15.4%増)であります。

セグメント別の状況は次のとおりであります。

#### (メディアプラットフォーム事業)

当事業は、「飲食店ドットコム」をはじめとした飲食店向けのサービス及び、「飲食店ドットコム」に対してサービス提供する不動産事業者や食材仕入事業者等の関連事業者向けのサービスによって構成されております。

「飲食店ドットコム」においては、出店開業、改装、業態変更等の動きが堅調に推移したことで、2023年6月末時点における登録ユーザー数が271,404件(前年同期比11.5%増)と順調に増加しております。求人広告においては、飲食業界の人材採用の活発な動きが継続しており、加えて、サイトの継続的改善や直販、代理店の両チャンネルにおける新規顧客の開拓、既存顧客の再利用の促進活動等により、売上高が伸長しました。

また、「飲食店ドットコム」に対してサービス提供する不動産事業者や内装事業者等の関連事業者については、4,866社(同3.4%増)と増加しております(注)。

以上の結果、メディアプラットフォーム事業の売上高は811,611千円(同31.2%増)、セグメント利益は199,354千円(同11.3%増)となりました。

#### (M&A仲介事業)

当事業は、飲食店の事業譲渡や株式譲渡等のM&A仲介及び、飲食店が設備等を残置したまま退去する居抜き譲渡のサポートサービスによって構成されております。

M&A仲介、居抜きとともに案件化数は高水準で推移したものの、M&A仲介においては譲渡時期の後ろ倒しが発生し、売上高の進捗が停滞しました。

以上の結果、M&A仲介事業の売上高は34,040千円(同13.4%増)、セグメント損失は14,932千円(前年同期は5,487千円のセグメント損失)となりました。

(注) 2023年6月30日時点において、「飲食店ドットコム」における、不動産事業者、内装事業者、食材仕入事業者の登録事業者数を記載しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,822,174千円となり、前連結会計年度末に比べて293,900千円減少しました。主な減少要因は、内装建築.com事業譲受代金及び未払法人税等の支払いによる現金及び預金の減少(前連結会計年度末比265,847千円減)等であります。固定資産は466,420千円となり、前連結会計年度末に比べて307,607千円増加しました。主な増加要因は、のれんの計上(同229,451千円増)等であります。以上の結果、総資産は4,288,594千円(同13,706千円増)となりました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は613,568千円となり、前連結会計年度末に比べて103,953千円減少しました。主な減少要因は、未払法人税等の減少(同139,144千円減)等であります。固定負債は22,598千円とな

り、前連結会計年度末に比べて53千円増加しました。以上の結果、総負債は636,167千円(同103,900千円減)となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は3,652,427千円となり、前連結会計年度末に比べて117,606千円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上による利益剰余金の増加(同116,672千円増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点において、2023年5月12日の「2023年3月期決算説明資料」に公表しました業績予想より修正はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,933,568	3,667,721
売掛金	146,895	126,083
前払費用	38,576	29,280
その他	4,232	5,729
貸倒引当金	△7,197	△6,640
流動資産合計	4,116,074	3,822,174
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	41,244	40,183
工具、器具及び備品（純額）	5,484	5,132
有形固定資産合計	46,729	45,316
無形固定資産		
のれん	—	229,451
ソフトウェア	103	—
無形固定資産合計	103	229,451
投資その他の資産		
投資有価証券	13,353	14,499
出資金	300	300
敷金及び保証金	71,326	71,326
繰延税金資産	17,280	103,982
その他	9,720	1,545
投資その他の資産合計	111,980	191,653
固定資産合計	158,813	466,420
資産合計	4,274,888	4,288,594

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	43,969	30,517
未払金	89,104	160,562
未払費用	38,327	31,662
未払法人税等	192,638	53,494
未払消費税等	86,934	17,851
契約負債	252,370	304,493
預り金	14,151	14,963
その他	24	24
流動負債合計	717,522	613,568
固定負債		
資産除去債務	22,544	22,598
固定負債合計	22,544	22,598
負債合計	740,067	636,167
純資産の部		
株主資本		
資本金	510,517	510,517
資本剰余金	498,517	498,517
利益剰余金	2,634,828	2,751,501
自己株式	△109,900	△109,900
株主資本合計	3,533,962	3,650,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	934
その他の包括利益累計額合計	—	934
新株予約権	858	858
純資産合計	3,534,820	3,652,427
負債純資産合計	4,274,888	4,288,594

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	648,850	845,652
売上原価	74,998	151,454
売上総利益	573,852	694,197
販売費及び一般管理費	399,940	509,456
営業利益	173,911	184,741
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	6	6
助成金収入	1,631	—
施設利用料収入	150	—
営業外収益合計	1,788	7
営業外費用		
和解金	—	900
その他	—	201
営業外費用合計	—	1,101
経常利益	175,700	183,647
特別利益		
新株予約権戻入益	3	—
特別利益合計	3	—
税金等調整前四半期純利益	175,703	183,647
法人税、住民税及び事業税	56,909	47,723
法人税等調整額	467	19,251
法人税等合計	57,377	66,975
四半期純利益	118,325	116,672
親会社株主に帰属する四半期純利益	118,325	116,672



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	118,325	116,672
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	934
その他の包括利益合計	—	934
四半期包括利益	118,325	117,606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,325	117,606
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア プラットフォーム 事業	M&A仲介 事業	計		
売上高					
広告及び関連サービス(注4)	508,825	—	508,825	—	508,825
マーケティング(注5)	19,324	—	19,324	—	19,324
成功報酬(注6)	17,076	30,012	47,088	—	47,088
その他(注7)	73,612	—	73,612	—	73,612
顧客との契約から生じる収益	618,838	30,012	648,850	—	648,850
外部顧客への売上高	618,838	30,012	648,850	—	648,850
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	618,838	30,012	648,850	—	648,850
セグメント利益又は損失(△)	179,188	△5,487	173,701	210	173,911
その他項目					
減価償却費(注3)	17,227	292	17,520	—	17,520

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

4. 広告及び関連サービスは、主に求人広告の掲載及び店舗物件情報の掲載、並びに広告掲載の効果を高めるサービスによる収入であります。

5. マーケティングは、主に飲食店に関するインターネット調査並びに「飲食店ドットコム」会員向けのメール配信サービスによる収入であります。

6. 成功報酬は、主に「飲食店ドットコム」におけるマッチングサービス、キッチンカーシェア・マッチング事業における出店料収入並びに子会社におけるM&amp;A仲介事業であります。

7. その他は、主に求職者に対するメール配信サービス、月額課金サービスによる収入であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	メディア プラットフォーム 事業	M&A仲介 事業	計		
売上高					
広告及び関連サービス(注4)	617,606	—	617,606	—	617,606
マーケティング(注5)	18,195	—	18,195	—	18,195
成功報酬(注6)	55,108	31,776	86,885	—	86,885
その他(注7)	120,700	2,264	122,965	—	122,965
顧客との契約から生じる収益	811,611	34,040	845,652	—	845,652
外部顧客への売上高	811,611	34,040	845,652	—	845,652
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	811,611	34,040	845,652	—	845,652
セグメント利益又は損失(△)	199,354	△14,932	184,421	320	184,741
その他項目					
減価償却費(注3)	1,500	15	1,516	—	1,516
のれんの償却額(注3)	9,583	153	9,736	—	9,736

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントに対して特定の資産は配分しておりませんが、減価償却費及びのれんの償却額は配分しております。

4. 広告及び関連サービスは、主に求人広告の掲載及び店舗物件情報の掲載、並びに広告掲載の効果を高めるサービスによる収入であります。

5. マーケティングは、主に飲食店に関するインターネット調査並びに「飲食店ドットコム」会員向けのメール配信サービスによる収入であります。

6. 成功報酬は、主に「飲食店ドットコム」におけるマッチングサービス、キッチンカーシェア・マッチング事業における出店料収入並びに子会社におけるM&amp;A仲介事業であります。

7. その他は、主に求職者に対するメール配信サービス、月額課金サービスによる収入であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第1四半期連結会計期間において、「メディアプラットフォーム事業」セグメントにおいて、シェルフィー株式会社より事業譲受を受けたことにより、のれんが230,002千円増加しております。

なお、当該のれんの金額は、当第1四半期連結会計期間末において、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算定された金額であります。

## (企業結合等関係)

## 1. 企業結合の概要(事業の譲受)

## (1) 相手企業の名称及び取得した事業の内容

相手企業の名称 シェルフィー株式会社  
事業内容 内装建築マッチング事業

## (2) 企業結合を行った主な理由

当社は、内装マッチング領域においては、2005年3月より「店舗デザイン.COM」を運営しておりますが、施主は個人事業主や小規模法人が中心となっている一方で、「内装建築.com」は大規模な法人顧客が中心となっております。また、案件規模についても「店舗デザイン.COM」では1,000万円未満の案件が多い状況に対して、「内装建築.com」では1,000万円以上の案件が約半分を占めており、これら2つのプラットフォームは、顧客基盤の重なりが少なく、案件セグメントが全く異なっている状況です。したがって、当社が両プラットフォームを運営することにより、相互送客による売上拡大や、プラットフォーム全体としての案件獲得効率が大きく高まることが期待されます。

## (3) 企業結合日

2023年4月20日

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする事業譲受

## (5) 企業結合後の名称

結合後企業の名称に変更はありません。

## (6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として、シェルフィー株式会社より事業を譲受けたためであります。

## 2. 四半期連結損益計算書に含まれる被取得事業の業績の期間

2023年4月20日から2023年6月30日

## 3. 取得した事業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得原価 328,000千円  
取得の対価 現金及び預金

## 4. 取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー報酬等 3,700千円

## 5. 発生したのれんの金額、発生要因、償却方法及び償却期間

## (1) 発生したのれん金額

230,002千円

なお、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的な情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

## (2) 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力です。

## (3) 償却方法及び償却期間

均等償却 6年

## 6. 企業結合日に受け入れた資産、負債の金額並びにその主な内訳

流動資産	5,904	千円
固定資産	101,508	〃
資産合計	107,413	〃
流動負債	9,416	〃
負債合計	9,416	〃

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。